

小1国語 出題のねらいと対策

1 かんじのよみとり 82.5%

ねらい：漢字の正しい読み取りができるかを問う。

分析と対策：(3)の「休日」のように、音が濁ることばに注意しましょう。

2 かんじのかきとり 91.3%

ねらい：漢字の正しい書き取りができるかを問う。

分析と対策：(1)の「貝」や(2)の「耳」は、点画の位置や線の数に注意しましょう。

3 くとうてん 44.0%

ねらい：句読点についての知識を問う。

分析と対策：句点(。)は必ず文末にきます。読点(、)は文に区切りを入れる符号です。読点を打つ位置は、「声に出して読むときに、どこで間をとるとわかりやすいか」と考えるのがよいでしょう。長い文章を句読点なしで書いたり、区切りなしで朗読したりして、区切り符号がないと文章が不自然になってしまうことを確認しましょう。

4 カタカナでかくことば 80.0%

ねらい：かたかなの正しい表記ができるかを問う。

分析と対策：五十音のすべてのかたかなを正しく表記できるようにしましょう。かたかなで書くことばには、ほかにどのようなものがあるかを考えてみましょう。その際、「ツ」「ン」などの点、はらい、はねの向き、拗音・促音の書き方、濁音や半濁音の書き方に注意しましょう。

5 なかまのことば 87.3%

ねらい：ことばの種類についての知識を問う。

分析と対策：それぞれのことばが何を表しているかを考えて、同じ仲間のことばを見つける問題です。(1)は季節を表すことば、(2)は家族を表すことば、(3)は動作を表すことばの集まりです。

6 文しょうをよむ 31.0%

ねらい：登場人物の心情や文章の細部を読み取る力を確認しながら、文章の内容を問う。

分析と対策：さかなの親子の会話とそれを近くで聞いていたかわせみの物語です。(1)はさかなのまわりの情景を読み取る問題です。比喻表現がどんな様子を表しているかに注目しましょう。(2)は指示語の内容を読み取る問題です。直前のさかなの子どもの言葉に注目しましょう。(3)はさかなのおかあさんの言葉を読み取る問題です。直後に冬になるとどうなるかが説明されています。(4)はかわせみの心情を読み取ります。直前の文章を読んで、かわせみが何をしようとしていたかを読み取りましょう。(5)はさかなの子どもの気持ちをを読み取る問題です。本文全体とそれぞれの選択肢をよく読み、本文と合致するかどうかを判断していきましょう。

全体の平均点は63.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。